

2024年4月1日

セコム医療システム株式会社 行動計画

女性活躍推進法について、2022年に行動計画を策定し雇用環境の整備を行ってきたが、現況にあわせ行動計画を更新する。

1. 前期総括(2022～2023 年度)

| | 目標 | 実績(数値は 2023 年度のもの) |
|---|---------------------------------|---|
| ① | 男性の育児休業:取得率35%以上、 平均取得期間7日以上 | 男性の育児休業取得率 50%、平均取得期間 25.5 日。 目標数値を達成した。 |
| ② | 有給休暇取得率:取得率70% | 有給休暇取得率 76.64%。目標数値を達成した。 |

2. 更新する計画期間 : 2024年4月 1 日～2026年3月31日

3. 今期目標(2024～2025 年度)

| | 目標 |
|----|---|
| I | 男性の育児休業:取得率 35%以上、平均取得期間 10 日以上 |
| II | えるぼし認定の取得および認定継続、および、 正社員の女性労働者の平均継続勤務年数を9年となるようにする。 |

4. 取り組み内容と実施時期

目標 I についての課題・具体的な取組

課題:2022年行動計画の目標数値は達成したが、社員全体への定着は十分とは言えない。

取組:男性の育児休業取得率および取得日数を継続目標とする。具体的には、社内広報誌や社内メール等を活用し、育児休業を取りやすい環境作りや定期的な周知を行う。

目標 II についての課題・具体的な取組

課題:正社員の女性労働者の平均継続勤務年数が、医療・福祉産業の平均値(8.8 年)を若干下回っている。

取組:えるぼし認定取得を進めつつ、女性社員の平均勤続年数増加に向けた取り組みを検討・実施する。具体的には、健康(メンタル含む)に関するセミナー開催や、多様な働き方の推進等。